

名古屋大学≪理学研究科・助教≫公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	所 属	理学研究科理学専攻生命理学講座 異分野融合生物学グループ	
3	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・ 異分野融合生物学の研究、生命科学分野の教育 （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名	
		[着任時期] 2026年4月1日	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	ライフサイエンス
		小分類	数理モデリング、データ解析、数理生物学等
5	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニユアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位等を含む。）・専門性等の詳細] ・ 博士学位又は Ph.D.を有すること。 ・ ライフサイエンス分野で独創的な最先端の研究を展開し、国際的に認知されていること。 ・ 数学・数理科学および情報科学のバックグラウンドをもち、数理モデル、コンピューターシミュレーション、人工知能のアプローチを融合して利用する能力を有すること。 ・ 学部及び大学院における教育に熱意、責任感及び協調性をもって取り組み、学位授与へ導く能力を有すること。	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]	
		・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・ 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・ 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。	

		・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
8	応募期間	2025年9月10日～2025年10月17日17時必着
9	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] ・提出書類 (1) 履歴書（顔写真付き） (2) 論文目録（原著論文とそれ以外を分けて記載） (3) これまでの研究概要（A4で1ページ以内） (4) 今後の研究計画（A4で1ページ以内） (5) 教育経験（A4で1ページ以内） (6) その他参考となる事項 1. 科学研究費補助金及び研究助成金の獲得状況 2. 国際会議での招待講演等の記録 3. シンポジウム、ワークショップ、教育コース等に対する活動状況 4. 所属学会、学会活動、受賞等 (7) 応募者をよく知る研究者3名（うち1名は、現所属先の長）の連絡先 (8) 主要論文2編（PDFファイル） (9) 「類型該当性の自己申告書」（様式1） ・提出方法及び照会先 上記（1）から（9）を一つにまとめたPDFファイル（うち（8）のみは別ファイルとしてください）を以下の電子メールアドレス宛てに送信してください。なお、件名は「分4教員応募」とし、ファイルサイズが20MBを超える場合は分割してください。また、照会の際にも、このアドレスを使用してください。 応募専用電子メールアドレス：oishi.yui.g5@f.mail.nagoya-u.ac.jp [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、公聴会及び面接選考を実施します。 ・面接選考対象者には、電子メール又は電話で連絡を行います。 ・選考結果は、最終候補者が決定した後に通知します。
10	その他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献及び人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出書類は、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募データは、本選考委員会が責任を持って処分します。 ・面接等に要する交通費は、支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下のURLからダウンロードしてください。 https://www.sci.nagoya-u.ac.jp/facilities_use/files/。

		・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト:https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言:https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
11	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構